

第4回 女性医療フォーラム

—働く女性を社会の活力に—

参加費
無料

プログラム

開会挨拶 13:30
独立行政法人 労働者健康福祉機構 総括研究ディレクター 関原 久彦

特別講演 13:35~14:25
座長 和歌山労災病院長 玉置 哲也
~本当に、アジアから、世界の諸国から慕われ、尊敬され、期待される日本に~
講師 NPO法人女子教育奨励会理事長 木全 ミツ
(Empowering Women Empowering Society)

研究報告 ~現場からの女性の健康~
座長 和歌山労災病院 矢本 希夫
14:30~14:50 ~女性の深夜・長時間労働が精神のおよび
内分泌環境に及ぼす影響に関する調査研究~
講師 愛媛労災病院 宮内 文久
14:50~15:10 ~女性労働者のがん検診について~
講師 荒木労働衛生コンサルタント 荒木 葉子
15:10~15:30 ~女性総合診療便り 診察室の4年間から~
講師 国立病院機構 関門医療センター 早野 智子

パネルディスカッション ~女性の健康への提言~
15:35~16:25 座長 中部労災病院 上條美樹子

パネラー
荒木労働衛生コンサルタント 荒木 葉子
国立病院機構 関門医療センター 早野 智子
愛媛労災病院 宮内 文久
関東労災病院 星野 寛美

閉会挨拶 16:25
独立行政法人 労働者健康福祉機構 和歌山労災病院長 玉置 哲也

日時 平成**19**年**2**月**10**日(土) 13:30~16:30

会場 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛 1階大ホール

連絡先 和歌山労災病院 総務課
TEL 073-451-3181 (代表)



主催 独立行政法人 労働者健康福祉機構
独立行政法人 労働者健康福祉機構 和歌山労災病院

第4回

女性医療フォーラムのご案内

拝啓 皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

独立行政法人労働者健康福祉機構では、女性が元気に日常生活を送るために更年期障害などの女性特有の疾患に加えて、テクノストレスなどの職場環境の変化に起因する様々な心身の変調の訴えに対応できるよう、各地の労災病院に女性医師による「女性外来」を設置しています。さらに女性医療の現状を分析・研究し今後の在り方を模索するため、平成17年から「女性医療フォーラム」を定期的で開催して参りました。

この度、世界遺産「熊野・高野山の霊場と表参道」に象徴される古い歴史と優れた文化を誇る和歌山県の中核都市で、古くは徳川御三家のひとつ紀州藩55万石の城下町であった和歌山市で第4回女性医療フォーラムを下記の要領で開催することとなりましたので、ご案内申し上げます。

特別講演では、『真剣に活用されてこなかった人口の半分の女性（国家資産である）を活用すれば、日本再生を可能にするだけでなく、世界にも貢献できること』をご紹介致します。研究報告では、「現場からの女性の健康」と題して、交替制勤務に関する研究報告、職場における医療検診業務および女性外来診察室からご報告いたします。後半では、「女性の健康への提言」として、研究報告について、4名のパネラーによるパネルディスカッションを行います。

女性外来、女性医療に関心をお持ちの方など、多くの方のご来場をお待ちしております。

時節柄ご多忙とは存じますが、趣旨にご賛同頂き是非ともご来場賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

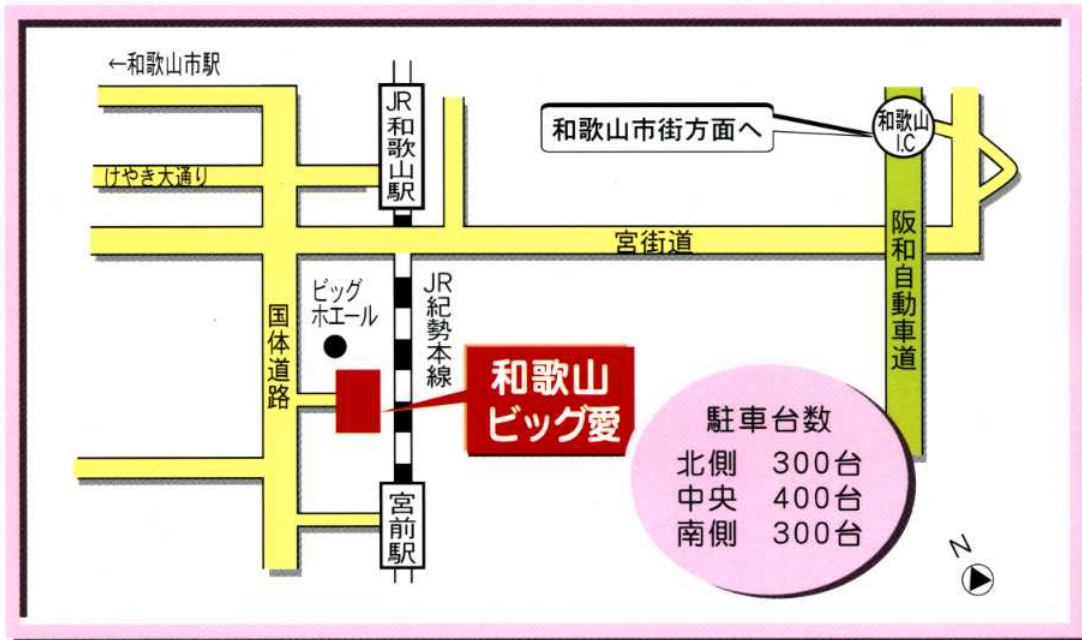
協力病院

独立行政法人労働者健康福祉機構	関東労災病院	星野 寛美
独立行政法人労働者健康福祉機構	中部労災病院	上條美樹子
独立行政法人労働者健康福祉機構	東北労災病院	赤井 智子
独立行政法人労働者健康福祉機構	釧路労災病院	吉田 眞子

フォーラム参加申込書

—働く女性を社会の活力に—

日時 平成**19**年**2**月**10**日(土) 13:30~16:30
 会場 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛 1階大ホール
 和歌山県和歌山市手平2-12 TEL 073-435-5200
 連絡先 和歌山労災病院 総務課
 TEL 073-451-3181 (代表)
 参加費 無 料



メールで申込の場合 E-mail: jyosei-forum@wakayamah.rofuku.go.jp
 FAXで申込の場合 073-452-7171 (代表) 073-451-3788 (連携室)
 (FAX申込書)

ご 芳 名	お 役 職	貴施設名